

**鶴見国際交流ラウンジ管理運営業務委託
受託候補者の特定について**

1 委託内容

鶴見国際交流ラウンジの管理運営業務委託

2 提案者及び順位

1位 公益財団法人 横浜市国際交流協会

3 評価点数

383点 / 500点

4 評価委員会の開催経過

委員会開催日時及び開催場所	開催日時：令和2年12月18日（金） 開催場所：鶴見区役所6階 8号会議室
議事	<ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション、質疑応答・評価・評価の集計・受託候補者の決定
評価委員の主な発言内容	<ul style="list-style-type: none">・災害時の外国人支援についてどう考えているのか。・現場のスタッフが対応に困った場合の支援体制はどうなっているのか。・現場のスタッフが本部に支援を求めた場合、本部としてはどのように対応するのか。・SNSを使った多言語での情報発信について、発信の体制や情報の選択方法はどうか。・コロナ禍で通訳ボランティアの派遣が一部を除いてできていないとのことだが、こういう状況下だからこそ外国人に対してきめ細やかな情報提供を行っていただきたい。
評価委員の出席状況	5名 / 5名 出席
事務局	鶴見区総務部地域振興課

5 提案書評価基準

■ 方針

運営団体の決定にあたっては、本市にとって最適な事業者を選定するため、評価点の最も高い提案者を受託候補者として指定します。

■ 評価点

提案書に基づき、提案内容を評価し、評価点を与えます。評価点の満点は評価委員1人につき100点とします。

■ 評価方法

(1) 評価表の各評価項目に配分する得点（評価委員1人あたり）は次のとおりです。

- 1 基礎的事項 : 30点
- 2 事業計画 : 55点
- 3 管理運営方針 : 15点
- 合計 : 100点

(2) 評価点の最も高い者が2以上あるときの対応

該当者がくじを引き受託候補者を決定します。この場合において、該当者のうちくじを引かない者がいるときには、これに代えて当該プロポーザルに関係のない本市職員にくじを引かせるものとします。

(3) 採点方法

ア 各評価項目について、5・4・3・2・1の5段階評価を行います。

5	4	3	2	1
特に優れている	優れている	適切である	不十分な点がある	妥当でない

イ 評価は各項目5点満点とします。

ウ 評価点を算出するにあたり、特に重視する項目については2を乗じることとします。

(4) その他

ア すべての評価項目を絶対評価により採点します。

イ (1) の表における大項目1～3において、それぞれの配点の60%を基準点とし、1項目でも基準点を下回った場合は失格とします。

(例) 評価委員が5名の場合

大項目	配点 (A)	満点 (B) (B = A × 5)	基準点 (C) (C = B × 0.6)
1 基礎的事項	30点	150点	90点
2 事業運営方針	55点	275点	165点
3 管理運営方針	15点	75点	45点
合計	100点	500点	300点

※プロポーザル評価委員会において評価委員の欠席があった場合、満点及び基準点が変更となることがありますが、基準点の算出方法（満点×0.6）が変更されることはありません。

【評価基準兼評点表】

5 特に優れている 4 優れている 3 適切である 2 不十分な点がある 1 妥当でない

項目	評価（5～1）	係数	点数	満点	基準	判断書類	
基礎的事項	1 安定した業務を行える組織体制	5・4・3・2・1	2		10	団体の組織体制が安定しており、ラウンジを運営する実務能力が十分に認められる。	定款、パンフレット、事業計画書、決算報告書等
	2 鶴見区の地域特性やニーズの把握	5・4・3・2・1	2		10	外国人区民の状況について十分な分析がなされており、理解していると感じられる。	様式 5
	3 運営に関する方針	5・4・3・2・1	1		5	鶴見国際交流ラウンジを運営するにあたっての方針が明確であり、理念もふさわしいものであるといえる。	様式 6
	4 組織体制について	5・4・3・2・1	1		5	効率的な人員配置及びスタッフの継続的な確保や人材育成計画について、方策に説得力があり十分に考えられている。	様式 7 （項目 1・2・3）
事業計画	5 事業計画① 情報提供・相談対応	5・4・3・2・1	2		10	提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫もみられる。	様式 8 （項目 1・2）
	6 事業計画② 各種教室	5・4・3・2・1	2		10	提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫もみられる。	様式 8 （項目 3）
	7 事業計画③ 外国人市民と日本人市民の交流・市民の多文化共生に関する活動のための支援	5・4・3・2・1	2		10	提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫もみられる。	様式 8 （項目 4・5）
	8 事業計画④ 機能強化業務	5・4・3・2・1	2		10	提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫もみられる。	様式 8 （項目 6）
	9 地域との連携	5・4・3・2・1	1		5	地域関係団体や外国人コミュニティとの連携について具体的な提案がなされており、実現性も高い。	様式 9 （項目 1・2）
	10 広報・PR活動	5・4・3・2・1	1		5	提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫もみられる。	様式10
	11 収支計画	5・4・3・2・1	1		5	事業予算書の各項目のバランスがとれており、適正な収支が期待できる。	様式11
管理運営方針	12 施設の管理体制	5・4・3・2・1	1		5	適切な施設管理が見込める。	様式12
	13 緊急時対応	5・4・3・2・1	1		5	緊急時の連絡体制・運営体制が明確であり、公的な施設を運営することに適しているといえる。	様式13
	14 個人情報の保護	5・4・3・2・1	1		5	個人情報の保護についての方針が明確であり、示されている方策の内容も効果が期待できるものであるといえる。	様式14
合計				/ 100			